

H18年度第7回HP作成委員会議事録

1. 日 時 H18年12月20日(水) 15:00~17:00
2. 場 所 田辺市市民総合センター 2F会議室1
3. 出席者(敬称略、順不同)
 - 原(和高専) 野口(花つぼみ) 壺井(テレコムわかやま)
 - 神保(古座川街道やどやの会・大辺路刈開き隊)
 - 千品・中西(つれもてネット南紀熊野)
 - 小松(うた加楽衆) 中崎(和歌山県)
 - 河合・藤田・平田・森脇・結城(国土交通省)
 - 糺谷・山本(市民の力わかやま)
4. 提出資料
 - (1) 日本風景街道熊野の広報紙No3
 - (2) 和歌山県レッドデータブックの概要
 - (3) アクセス状況
5. 報告・検討結果
 - (1) 日本風景街道熊野の全体の進捗状況---藤田所長
 - 1) 11月集中中間の実施。その模様を日本風景街道熊野の広報紙第3号で報告。
12月22日発行。
 - 2) 今後の予定
 - ・1月中旬、第2回行政連絡会議
 - ・その後、地域連絡会議
 - ・2月中旬、第3回行政連絡会議
 - ・3月に、推進会議
 - ・別途、田辺フォーラムを3月11日にBig・Uで開催
 - (2) HP作成委員会の進捗状況
 - 訪問数は月間4000人程度、ページ訪問数は16,000ページで1回に4ページくらい見ている。トップページ訪問数(HPトップの下段に表示)は、4月からの累計で17,000を超えた。
 - 1) Topページの改善、獅子舞の特集UP
 - 2) 木の特集ページ作成完、データ入力中、今月中にUP
 - 3) 耳寄り情報の充実 1件/2日のペースで実施中。
今年度中に各ポイントに最低1件の耳寄り情報を揃える。
 - 4) 要望など
 - ・各エリアの地図上から個別ポイントに行けるように。
 - ・一度、各ポイントと耳寄り情報の関係を整理する必要がある。

- ・HP作成委員会があまり手を広げるのはどうか

今後も、自然体でいく。

など

(3) 希少品種のHPアップ方針について

- 1) 和歌山県レッドデータブック記載のものについては、HPへの掲載は見合わせる。掲載が妥当と判断され掲載する場合でも、管理者の承諾をえて、場所が特定できないようにする。判断しにくい情報の取り扱いについては学芸員など専門家の意見を求める。

- 2) 管理者が積極的に情報公開しているもの、入場管理がきちんとしてされているもののみ掲載する。

(すさみ町で栽培しているキジョウロウホトトギスや、一般見学会を計画して、見学者を募集しているシイノトモシビタケなど)

- 3) その他

- ・和歌山県レッドデータブックの情報は広くPRして、大切に守るべきことを一般住民に知らせることは重要ではないか。

- ・三脚使用時の注意、上を見て下に気付かず踏み荒らす。

- ・現在は、鹿とイノシシの被害が最も大きい。

- ・ササユリなど抜いていく地元の人もある。(一般に関西人のマナーが悪い)

- ・一枚岩の希少品種をザイルを使って盗採するプロもいる。

市町村が罰則規定などを含めた条例を作るべきではないか。

(4) その他

- ・ロゴマーク、フォトコンテストに応募を！ 皆さま奮って応募下さい。

(写真屋さんにチラシを置いたらどうか)

- ・周りの環境を良く考えて、それに合った花や木を植栽するような努力が必要ではないか。

- ・田辺市の道路脇はあちこちに花が植えられていて気持ちが良いとの声をきく。

- ・「日本風景街道 熊野」プロジェクトを推進するためのこのような様々な考え方の話をする場が必要ではないか。

地域運営会議をそのような場に

最後に自己紹介をして閉会しました。ご苦労様でした。